

# 市議会だより 第133号



※写真はNPO法人リエラ提供

## もくじ

- 第3回定例会で審議した議案とその結果など … P 2～P 3
- 市政に反映、皆さんの声（一般質問） … P 4～P 13
- 各委員会の議案等の審査結果 … P 14・P 15
- 意見書提出、傍聴規則の改正など … P 16・P 17
- インタビュー、編集後記 … P 18



# 令和2年 第3回(9月)定例会

8/31~9/23 24日間

本定例会では、条例の一部改正や令和2年度一般会計補正予算など、26件の議案について審査を行い、次のとおり決定しました。

## ■本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第61号	日田市手数料条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議案第62号	日田市諸収入金の督促手数料及び延滞金の徴収に関する条例の一部改正について	//
議案第63号	日田市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	//
議案第64号	日田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び日田市小学校就学前子どものための教育・保育給付認定及び施設等利用給付認定等に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第65号	日田市福祉バスの設置、管理及び運行に関する条例の一部改正について	//
議案第66号	日田市老人福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第67号	日田市高齢者生活福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第68号	財産の取得について	//
議案第69号	工事請負契約の締結について	//
議案第70号	工事請負契約の変更契約の締結について	//
議案第71号	専決処分(令和2年度日田市一般会計補正予算(第6号))の承認について	原案承認(全会一致)
議案第72号	専決処分(令和2年度日田市給水施設事業特別会計補正予算(第1号))の承認について	//
議案第73号	専決処分(令和2年度日田市情報センター事業特別会計補正予算(第1号))の承認について	//
議案第74号	令和2年度日田市一般会計補正予算(第7号)	修正可決(多数)
議案第75号	令和2年度日田市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第76号	令和2年度日田市下水道事業会計補正予算(第1号)	//
議案第77号	日田市教育委員会委員の任命について	原案同意(全会一致)
議案第78号	日田市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について	//
議案第79号	人権擁護委員の推薦について	//
認定第1号	令和元年度日田市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査(全会一致)
認定第2号	令和元年度日田市公営企業会計決算の認定について	//
請願第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する請願	採択(全会一致)
意見書案第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決(全会一致)
意見書案第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	//
議員提出議案第4号	日田市議会決算審査特別委員会の設置について	//
議員提出議案第5号	議員派遣の件について	//





# 市政に反映 皆さんの声



令和2年第3回定例会では、9月9日から11日の3日間にわたり、市政に関する一般質問が行われ、18人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

## 【一般質問】

市長自身で、市民が安心できる  
メッセージの発信を！



新世ひた  
居川 太城 議員

**質問** 本定例会において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う様々な経済対策事業を挙げているが、市長としての目玉事業はあるか何う。

**市長** 今回は未就学児への給付というのも目玉と言えば目玉になるのかもしれないが、これは生活支援とも言える。

**質問** 現在はコロナ禍、豪雨災害、台風被害と三重苦での市政運営となるため、市民が少しでも安心できるよう、直接、SNS等でメッセージの発信を望むが考えはあるか何う。

**市長** 現在、取り組んでいることとはない。毎月、市報の「坂の上の雲を探して」や記者発表で広く届けるようにしている。一部の限られたSNSしか見てい

ないような方々にだけ届けばいいとは考えていない。

**質問** 選挙公約の子ども・子育て支援センターは、来年度に開設したいという考えなのか。

**市長** 来年度開設できるかは分からない。

**質問** 明確な開設時期はあるのか。  
**市長** 私の在任中という事になる。



今後の市政運営は…

## ホームページのご案内

<http://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。

9月定例会の会議録は、12月上旬から閲覧することができます。





【一般質問】

天ヶ瀬温泉街の復興と、  
玖珠川沿線の防災対策



新世ひた  
飯田 茂男 議員

**質問** 令和2年7月豪雨による家屋等の被害の6割が天ヶ瀬地区で発生し、温泉街も甚大な被害を受けた。温泉街の復興に向けた考え方と取組について伺う。

**市長** 地元要望の温泉源の集中管理については、天ヶ瀬温泉の復旧・復興を描いて行く中で、河川掘削等で新たな水源が必要となれば確保・管理について地域の皆さんと考えたい。

**質問** 玖珠川の復旧・改修についての考え方を伺う。

**部長** 大分県復旧・復興推進計画が策定された。温泉街の再度の災害防止に向けた工事に当たって、住民との合意形成、泉源への影響把握を行った上で、関係者と調整を行いながら、整備手法の検討を進めていくことが

盛り込まれた。また、改良復旧事業による復旧でなく、河川改修などの手法により整備を行う方向で検討が進められている。

**質問** 被災者支援の取組について伺う。

**部長** 国・県の補助制度の十分な活用で事業再開へ取り組んでいただき、施策の効果が最大限発揮されるよう支援していく。



玖珠川の増水により被災した天ヶ瀬温泉街

【一般質問】

令和2年7月豪雨  
浸水対策について



市政クラブ  
原田 裕文 議員

**質問** 令和2年7月豪雨における松原・下笠ダムの治水効果について、どのように捉え検証したのか伺う。

**部長** ダムが整備されていないれば、下流の小淵地点の水位が、さらに1.2m程度上昇していたと推定される。そうなれば、市内中心部が浸水していたことも想定され、ダムの治水効果は大きいものと捉えている。

**質問** 玖珠川に治水用ダムはないが、今回の水害を受け、筑後川水系日田圏域河川整備計画の見直し等はあるのか伺う。

**市長** 国からは今回の水害を受け、ゼロベースで見直しをするとの提案を受けている。今月末から協議会を立ち上げ、河川整備計画の見直しを進める。

**質問** 石井工業団地では浸水により誘致企業に数億円の被害が発生している。浸水による被害が今後も続けば、撤退も考えられる状況である。国・県は堤防や樋門等の整備を進める必要があると思うがどうか。

**市長** 今回、現場を国土交通大臣が視察し、重大な案件と認識していただいている。今後も働きかけを進めたい。



放流後の下笠ダム



【一般質問】

今後の市の財政運営は



新世ひた 三苦 誠 議員

質問 コロナ禍による景気悪化や令和2年7月豪雨災害が市の財政に与える影響を伺う。

市長 今後も続くと予想される感染拡大や多発する災害の中、資金難で事業の遂行ができないことがあってはならない。基金はしっかりとした計画を持ちながら確保に努める。

部長 感染症の収束が見通せない中、景気悪化による法人・個人市民税の減少、また、国税収入の減による地方交付税交付額への影響等、財源の確保が厳しくなると考える。また、本年豪雨災害からの復旧に係る一般財源所要額は、33億円を投入した平成29年災と被害額等を比較すると、同等以下になると推測している。

質問 今後の、事業の再検討や一部凍結まで考えるのか伺う。

市長 事業の凍結、見直しも今後の大きな課題となる。

質問 今後の財政運営の具体的な方針を伺う。

部長 優先度を意識した実施計画の策定や、既存事業の統廃合も含めて選択と集中に取り組む。質問 現在の財政調整基金の保



【一般質問】

令和2年7月豪雨災害からの一日も早い復旧・復興に、どう取り組むのか



市政クラブ 安達 明成 議員

質問 令和2年7月豪雨災害からの一日も早い復旧・復興に取り組む姿勢を伺う。

市長 被災された皆様が一日も早く落ち着いた生活を取り戻し安心して暮らせるよう、全力で取り組む。甚大な被害の天瀬、上津江、中津江地区へは、意見を集約するための協議体の設置を要請し、これらの団体との協議を進めながら、必要な施策等の検討を進め、災害に強い地域づくりにつなげるよう、復旧・復興推進計画を策定していく。

質問 復興のために、玖珠川の河川整備計画を早急に策定して示すべきと思うが、策定期間はいつごろになるのか。

部長 豪雨により玖珠川沿線において、護岸の決壊や河川の氾



被害が甚大であった天ヶ瀬温泉街

濫による浸水被害が随所で発生したことを受け、県は、新たに玖珠川圏域の河川整備計画を策定するとしており、国、市など関係機関と協議しながら、可能な限り早期に策定できるよう努めていくと伺っている。また、意見交換会の開催等を通じ地元の見解も伺いながら策定し、公表するとしている。



【一般質問】

防災ラジオの更なる普及向上の取組を！



新世ひた 中野 哲朗 議員

質問 防災ラジオの試験運用中に災害が発生したが、その効果をどのように分析しているか。

部長 乾電池でも起動し、無線送信で市からの情報を受信できる有効な情報手段と確認した。

質問 課題や問題点をどのように把握しているか。

部長 乾電池のみでは数日しか使えず、以降の情報収集ができなかった。生活に密着した最新情報を発信してほしいなどの意見をいただいた。乾電池の備蓄をお願いするとともに、きめ細やかな情報配信の運用方法を定め、ガイドラインを作成したい。

部長 LPガスを用いた発電機を購入し、避難所に設置したい。

質問 中津江では、NHK大分のラジオ放送が受信できないので改善してほしいとの要望があった。どう対応しているか。

部長 NHKに改善を要望した。受信状況調査の結果を踏まえ、今後の対応を検討するとの返事を得ている。



課題が見えてきた防災ラジオ

本会議のテレビ中継

一般質問は、水郷TV（市情報センター）及びKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。



第4回(12月)定例会の予定

- ※日程は変更になる場合があります。
- |           |               |
|-----------|---------------|
| 12月 1日(火) | 本会議 (議案説明)    |
| 8日(火)     | } 本会議 (一般質問)  |
| ~         |               |
| 10日(木)    | } 本会議 (議案質疑)  |
| 14日(月)    |               |
| 15日(火)    | } 委員会 (議案審査)  |
| ~         |               |
| 17日(木)    | } 本会議 (討論、採決) |
| 21日(月)    |               |

意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

- FAX 22-8249
- メール gikai@city.hita.oita.jp



【一般質問】

振興局管内での発災時における現地災害対策本部設置の必要性！



市民クラブ 中島 章二 議員

質問 令和2年7月豪雨時、災害対策本部から遠距離の振興局管内では、情報伝達や交通の手段確保が困難であった。現地対策本部の必要性について伺う。

部長 今回の災害では、指揮命令系統を一本化するため、現地対策本部は設置していない。設置しなかったことにより情報収集や被災者対応が遅れたことはない。今後は、対策本部から遠距離の局地的な災害に対して現地対策本部の設置を検討する。

質問 防災ラジオの事業所への配置について伺う。

部長 福祉避難所等については、無償で配布し設置をお願いする予定である。

質問 7月23日「警戒レベル4避難勧告」の発令中に中津江地区、中津江ホールでの意見交換会を開催した理由を伺う。

部長 被災者への情報提供や意見を伺うことが何よりも大事であり、早い時期に実施したいと考えた。また、中津江ホールについては土砂災害等の危険性も低いと判断し開催した。

市長 たまたま開催時に避難勧告のアラームが鳴ったが、安全な場所であると確信していた。



中津江村野田地区土砂崩れ現場

【一般質問】

観光振興・伝統文化の継承 防犯カメラの設置



市政クラブ 佐藤 功 議員

質問 観光まちづくり事業体の発足時期を伺う。

部長 観光協会の機能強化など、推移をみながらできるだけ早い段階にと考えている。

質問 奥日田地域と旧日田市内等との連携をどう考えているか。

部長 オール日田で考えることは重要で、戦略会議で情報共有し、観光づくりにつなげたい。

質問 観光業界の現状を打開するため今後の2、3年、特別な事業に取り組む考えはないか。

市長 その考えはない。今は、個々のコンテンツに厚みをつけることに傾注している。

伝統文化の継承

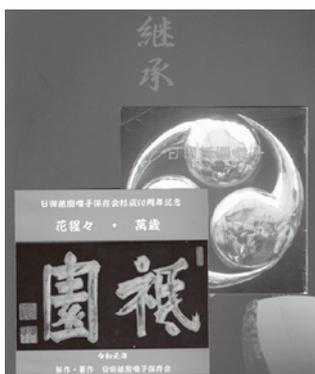
質問 鶺鴒・祇園曳山・祇園囃子は日田を代表する伝統文化であり観光資源である。後継者等

の課題を抱えているが今後の支援策を伺う。

教育次長 祇園囃子の文化財指定、鶺鴒後継者の人材公募、祇園山鉾保存修理への支援策など、関係団体と協議・検討を進める。

防犯カメラの設置 質問 市の公園、市営住宅における迷惑行為等防止を目的とした防犯カメラ設置の考えを伺う。

部長 迷惑行為の頻度等を考慮し防犯カメラが効果的と判断される場合、設置について考える。



日田祇園囃子保存会の記念誌



【一般質問】

企業誘致について伺う



市政クラブ  
宮崎 陽治 議員

**質問** 企業誘致における石井工業団地内の誘致企業の位置づけについて伺う。

**部長** 雇用創出を図っていただけであり、本市にとって大変重要な位置づけである。

**質問** 浸水被害を想定した意見交換会などは行ってきたか。

**部長** 意見交換の場は設けていない。今後設けていきたい。

**質問** 浸水想定区域に指定されているにも関わらず、なぜ対応してこなかったのか。

**部長** 今後、ポンプの設置、樋門の開閉について協議していく。

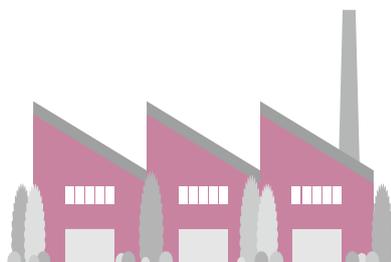
**質問** 3回目の浸水があれば、撤退も視野に入れざるを得ないとの誘致企業の意見をどう捉えるか。

**部長** 地域経済の雇用の面で、

大変大きな痛手となる。市長から緊急要望を行うなど、同じような災害が起きないように対策を進めていく。

**質問** 石井工業団地が、市のホームページから削除されているがなぜか。また、誘致企業は承知しているか。

**部長** 浸水想定区域に指定されているため削除した。説明はしていない。



【一般質問】

天ヶ瀬温泉街の復旧・復興



日本共産党  
日隈 知重 議員

**質問** 珍珠川の河川整備について、県とどのように調整を行っているのか。

**市長** 早々に国、県、市を含めた検討会を立ち上げ、治水対策の議論を始める。温泉街を通る市道や橋梁の整備のあり方、固定取水堰の改修の必要性などについて検討する。

**質問** 温泉の集中管理システムの導入を市が支援する考えはあるか。

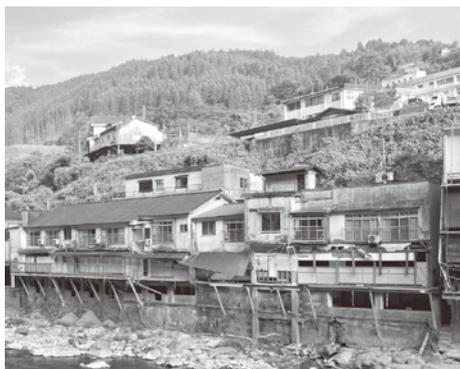
**市長** 河川の掘削などで新たな水源が必要となれば、源泉の確保や管理のあり方について、旅館組合や地域のみなさんと共に考えたい。

**質問** 温泉の集中管理システムの導入は、なりわい再建補助金の対象にできるか。

**市長** 被災前の状態に戻すための修繕を原則とした制度であり、集中管理のように新たに共同で行う経費は補助の対象外である。

**質問** 温泉の集中管理をなりわい再建補助金の対象にすることは諦めるといふことか。

**市長** 国、県に、制度の活用を広げてほしいという協議を進めていきたい。



被害が大きかった赤岩湯の旅館



【一般質問】

通所型介護サービス事業所の収入減に市の支援を



日本共産党 大谷 敏彰 議員

**質問** 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、デイサービスなど福祉事業所の運営は厳しい。厚労省の特例通知による事業所支援策は、一部を利用者に負担させる内容となっている。他市で事例もあるように、市の独自支援ができないか伺う。

**部長** 事業所から国の特例制度の説明は難しいと聞いている。市内で特例を実施している事業所は41事業所中8事業所。市の独自支援は利用状況による不公平感もあるので難しい。

災害被災者住宅再建支援金制度の改善について

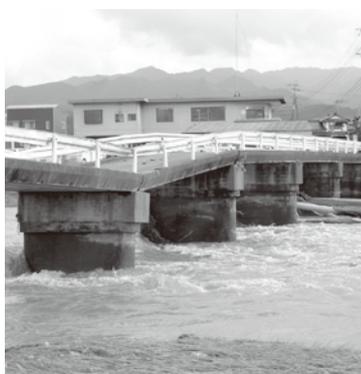
**質問** 国はこれまで対象にしていなかった半壊を支援対象にする予定。その分県の制度は財源的に負担が軽くなるため、支援

金の拡充や、一部損壊も対象にするなど県に改善を求めてはどうか。

**部長** 県に要望していきたい。

**質問** 南友田、北友田の浸水被害対策にどう取り組むか伺う。

**部長** 市営住宅付近は堤防を整備する。入江は県が必要な対策を検討する。被災した徳瀬橋は当面は橋桁を架け復旧し、国の庄手川の整備計画の見直しの中で架け替え等取り組んでいく。



被災した徳瀬橋（南友田町）

【一般質問】

屋形船の係留場所や方法の見直し検討を



公明党 松野 勝美 議員

**質問** 令和2年7月豪雨災害により屋形船が被災し、市の観光振興に大きな痛手となっている。屋形船の被害状況や現在の改修状況を伺う。

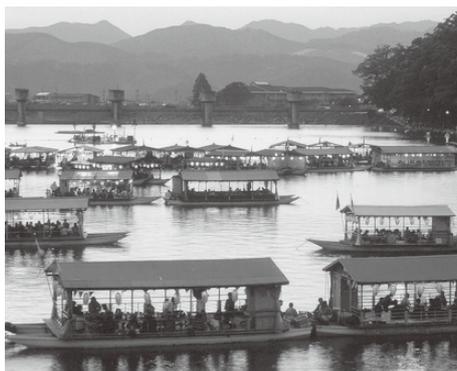
**部長** 日田温泉旅館が保有する屋形船29艘のうち10艘が流出し、2艘が浸水による破損で運行ができなくなった。流出した屋形船のうち、確認できている多くは屋形や船体が破壊されている。旅館ごとの船の状況は確認できていない。

**質問** 被害を回避するために、屋形船の係留場所や方法の見直しを検討すべきと思うが、今後の対応を伺う。

**部長** 係留場所周辺の流速を解析して、より安全な係留方法や、増水時の係留管理場所等につい

て見直しを行うなど、屋形船が流出しないよう、防止策を関係機関等と協議しながら検討していきたいと考えている。

**質問** この他、筑後川流域の北友田や石井工業団地での浸水被害状況と今後の対策、被災した空き家への対応、中津江の高齢者福祉施設の災害復旧などについて質問した。



三隈川に浮かぶ屋形船



【一般質問】

日田市中小企業等  
賃料補助金



市政クラブ  
岩見 泉哉 議員

**質問** コロナ禍で収入が減少し

た事業者に対し、日田市では中  
小企業等賃料補助事業にて家賃  
補助を行っている。国も同様の  
補助を実施しているが、両方の  
給付を受けることは可能か。

**部長** 対象要件に違いはあるが、  
重複した期間でなければ受給す  
ることはできる。申請者へは国  
の制度の周知もしている。

**質問** 災害時の消防団活動につ  
いて、団員の命を守るためには  
ある程度のガイドラインを作る  
ことが必要ではないか。

**市長** 現在、活動に関するガイ  
ドラインは作成していない。  
正・副団長会議や、方面団幹部  
会議で活動時の注意事項を確認  
し、団員に対しても周知を図っ  
ている。また、ガイドラインを

作ることによって誤解を与える可能性  
もあるため、団長の指揮命令の  
下で活動していただいている。

**質問** 被災者支援として、国民  
健康保険の医療費免除制度は、  
罹災証明を発行したすべての方  
に案内をするのか。

**部長** 罹災証明を発行している  
すべての方に案内をする。7月  
6日から10月末日までの診療及  
び調剤が対象となっている。



【一般質問】

地域住民の安全・安心  
のため、不法盛土の  
早期是正を求めます！



市政クラブ  
坂本 盛男 議員

**質問** 7月豪雨で壊滅的被害を  
受けた三芳地区河川敷について、  
危険な盛土による被害への影響、  
国との協議状況について伺う。

**部長** 河川法で規定する河川区  
域内の土地に、河川管理者の許  
可を得ずに不法に盛土を行った  
もので、国は平成20年に不法盛  
土行為を確認以降、行政指導や  
河川巡視に努めている。また、  
市長から河川事務所長に対し、  
組織全体で取り組み、地域住民  
の不安を早期に解消するよう強  
く要望している。

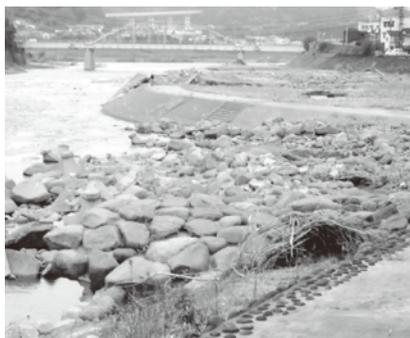
**質問** 河川敷の改修方針につ  
いて伺う。

**部長** 復旧については河川敷を  
縮小し、河川断面を広げて浸水  
被害を軽減する地元自治会の要  
望を踏まえ、災害復旧事業への

反映を国に対し要望していく。

**質問** 今回の豪雨被害に鑑み、  
固定堰の改築も視野に入れた三  
隈川、隈川、庄手川の三川分派  
の現状について伺う。

**部長** 国は、堰上流湛水域の水  
質改善効果や土砂堆積抑制効果  
を検討する基礎資料とするため、  
河川流況調査を実施しており、  
水環境の改善等につながる整備  
計画に期待する。



令和2年7月豪雨により被災した  
三芳地区河川敷



【一般質問】

中津日田道路及び  
花月バイパス4車線化  
工事の早期完成を！



市民クラブ  
井上正一郎 議員

**質問** 地域高規格道路「中津日田道路」と日田山国道路の工事進捗状況を伺う。

**部長** 中津日田道路は、全長約50kmのうち、主に中津市と耶馬溪地区の約17・8kmで供用開始しており、工事の進捗率は約36%となっている。また日田山国道路は今年度、藤山地区の用地買収が進み、すでに工事を発注している。

**質問** 両道路の完成により期待される効果について伺う。

**部長** 物流ネットワークの確保、冬季における通行の安全性向上、広域観光ルートの形成などが期待される。

**質問** 花月バイパスの4車線化工事の概要と進捗状況を伺う。

**部長** 市道葛原線との交差点か



4車線に拡幅される花月バイパス

ら日ノ出第2交差点までを4車線にする拡幅工事で、平成23年度に着工し、現在は約75%の進捗率である。

**質問** 花月バイパス周辺の雨水排水対策について伺う。

**局長** 排水を効率的に進めるため、財津雨水幹線と天神雨水幹線を整備している。市の計画降雨量以内であれば、あふれずに排水できると考えている。

【一般質問】

農福連携の積極的な  
推進を！



公明党  
坂本 茂 議員

**質問** 農福連携のこれまでの取組について伺う。

**部長** 平成30年4月から関係各課で協議を開始し、同年12月に日田市農福連携推進協議会を設置している。その後、協議会を8回開催して、国の農福連携事業に関する情報提供や意見交換などを行い、現状把握や課題の洗い出しを行ってきた。

**質問** 現在の課題と今後の取組内容について伺う。

**部長** 相互理解の不足により、障がい者の働く力を活用する機会が少ない状況である。さらに、農林業と障がい者をつなげる仕組みの必要性も課題となっている。本年4月、社会福祉課内に農福連携に関する総合相談窓口を設置した。現在、3件の連携

事例があり、農業分野では、収穫作業も進んでいる。今後は、障がい者の働く力を農林業事業者に知っていただき、両者の課題を相互に解決する仕組みを築いていきたい。

**質問** 農福連携の取組をどのように周知していくか伺う。

**部長** 相談窓口で農林業事業者からの相談もあるので、その中で周知を図っていきたい。





【一般質問】

小学校のタブレット納入、  
本年11月から来年2月へ



市政クラブ  
梅原 竜也 議員

**質問** 本年11月末、小学校にタブレットが一人一台導入されるが、その進捗状況を伺う。

**教育次長** 12月から各学校で使用できるように準備を進めていたが、ソフトウェアの設定作業に係る確認項目などが想定以上に多岐にわたったことに加え、OSのバージョンアップ等関連機器の機能改修が必要となったため、納入時期を来年2月へ変更することとなった。

**質問** 文部科学省は、中学校への携帯・スマホの持込みについて条件付きで認めることとなったが、日田市の現状を伺う。

**教育長** 日田市生徒指導協議会での共通指導事項として、小中学校では携帯やスマホの持込みは原則禁止としている。しかし、

保護者から持込みの申出があった場合、申出の内容や必要性を検討した上で、在校時には学校で預かる事を条件に許可している。また、国や県からの通知に基づき、取扱いや基本的指導方針について再度、整理したものを2学期中には周知していく。

**質問** この他、ごみ分別とプラスチック資源について質問した。



活用が期待されるタブレット端末

【一般質問】

地域主導型の地区防災  
計画の必要性について



市政クラブ  
高倉 貴子 議員

**質問** 災害が続く日田市ではトップダウン型の日田市地域防災計画に加え、地域コミュニティが自発的に提案するボトムアップ型の地区防災計画を足し合わせる必要があるのではないかと。

**部長** 住民自らによる防災計画は自治会や自主防災会と協議したい。

**質問** NPOなどの中間支援組織と専門家の知恵も必要であり、市民協働での地区防災計画が必要だと考えるが、見解を伺う。

**市長** 防災体制、発災時の行動、地域の地勢の違いなど、地域に応じた災害の対応は大切だと考えている。

**質問** 周辺部をはじめ公共交通のニーズは少子高齢化社会の暮らし方を反映するが、市民から

の声は届いているか。

**部長** 市民からの問合せはある。2年かけ、住民、交通事業者との協議を重ね進めてきた。

**質問** 市民の自助や自治の意識を育てる図書館の在り方や役割が注目される。選書や窓口業務も行政課題ではないか。

**市長** 日田市にとっての知のゲートウェイだと捉えれば、考え直す必要がある。



市民ニーズに応じた公共交通が求められる



報告

各委員会の  
議案等の審査結果

総務環境委員会

市庁舎1階フロア階段  
撤去工事費を減額

総務環境委員会では、令和2年度一般会計補正予算のうち1階フロア階段撤去工事費979万円を減額し、歳入歳出それぞれ490億4898万6千円とする修正案を可決しました。

歳入の主なもの

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金12億9721万円を含む国庫支出金をはじめ、県支出金、市債などを増額するものです。

1階フロア階段撤去工事費  
(新規 979万円)

新型コロナウイルス感染症対策として来庁者の密集を避けるため、1階フロアの階段を撤去し、市民課前の待合スペースを

確保するものです。

審査では、「階段を撤去することよりもサーモグラフィの設置、検温、隔壁の設置を検討するなど、現状での工夫ができるのではないか」「市庁舎は市民の大事な財産であり、階段撤去について、市民や職員の意見を聞くという考えはなかったのか」「窓口連絡会では議論も行われていない。庁舎内での連携が取れていないのではないか」「費用対効果についても十分な検討を加えたのか」など、多くの意見が出されました。以上のような観点から種々議論した結果、階段撤去工事費の979万円の減額修正を行うことに決定しました。



市庁舎1階フロアの階段

教育福祉委員会

小中学校の修学旅行中止に伴うキャンセル料を公費で負担

修学旅行保護者負担支援事業  
(新規 101万4千円)

この事業は、10月から11月にかけて実施予定であった小中学校の修学旅行が、新型コロナウイルス感染症拡大への対応として中止となったことに伴い、必要となったキャンセル料について、保護者の負担軽減を目的に公費で負担するものです。

審査では、修学旅行の企画・実施を学校ごとに行うため、今回の中止に伴うキャンセル料は学校ごとに差が生じていることが判明しました。今後は現状の整理と合わせ、キャンセル料などの共通部分にかかる取扱基準を示し、学校ごとに差が出ない取扱いができるよう要望しました。

津江老人福祉センター、中津江高齢者生活福祉センターを廃止

この議案は、令和2年7月豪雨により被災した日田市津江老人福祉センター及び日田市中津江高齢者生活福祉センターを廃止し、現施設を廃止するものです。

審査では今後、移転して新たに整備を行う際には、移転先や整備方法について、利用者や地元住民と協議を行い、十分な理解のうえ決定することを要望しました。

その他、主に新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算について審議しました。





産業建設委員会

コロナに負けるな！  
商品券発行

● コロナに負けるな！商品券発行支援事業  
(新規 1億7085万9千円)

この事業は、新型コロナウイルス感染症の流行により落ち込んだ地域の消費を喚起・下支えるため、プレミアム付商品券を発行するものです。

今回は、感染リスク低減のため、非接触型キャッシュレス化の推進及び事務の簡素化を目的として、通常の紙媒体(8万冊)でのプレミアム率20%(5000円で60000円分)の商品券に加え、電子商品券(4万口)プレミアム率30%(50000円で65000円分)を発行するものです。

電子商品券の発行・使用においては、システムを構築する必

要がありシステム構築費に1000万円かかるため、今回限りで終わらせることなく、今後のキャッシュレス推進に活用できるように、将来を見据えて構築することを要望しました。

● アウトドア観光情報発信事業  
(新規 1250万円)

この事業は、コロナ禍にあつて自然の中で楽しむアクティビティに対するニーズが高まっていることから、日田を拠点としたアウトドア観光の魅力を発信し、誘客を図るものです。

事業実施において、ウェブページの情報発信は奥日田地域の内容に限らず、日田市全体をPRし、入込客の増加などの効果が得られるよう工夫することを要望しました。



日田市教育委員会委員の任命

次の方を任命することに同意しました。

諫本 憲司 氏(藤山町)

日田市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱

次の方々に委嘱することに同意しました。

橋本 成人 氏(城内新町)

錦 みどり 氏(田島町)

一木 俊廣 氏(淡窓1)  
池永 絢子 氏(南友田町)  
小笠原 真 氏(日ノ隈町)

人権擁護委員の推薦

次の方々に推薦することに同意しました。

水之江陽子 氏(三河町)

高倉 誠二 氏(天瀬町)

河津 文昭 氏(大山町)

公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A

虚礼廃止にご理解とご協力を!

Q 議員が、従来から慣行として行われているお歳暮、お年賀などを選挙区内の市民に対して贈ることができますか。

A 親族に対して贈る場合を除き、寄附に当たりますので、禁止されています。

Q 議員が、選挙区内の市民に対して、年賀状を出すことができますか。

A 親族に対して行う場合及び答礼のための自筆によるものを除き、禁止されています。例えば、パソコンや裏面印刷による年賀状は、自筆によるものと認められませんので禁止されています。

この他、議員が、団体の総会や運動会などで、寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・病気見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。



意見書

次の意見書を採択し、国の関係機関に送付しました。

● 地方財政の充実・強化を求める意見書

令和3年度の政府予算、地方財政の検討に当たっては、人口減少や超高齢化に伴う社会保障費関連をはじめとする地方の財政需要に対応するため、歳入、歳出を的確に見積もり、健全な地方財政の確立を目指すよう、8項目について要望するもの。

■ 社会保障、感染症対策、防災、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。

この他7項目

● 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

地方自治体では喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策に迫られる中、地方財政はこれまでにない厳しい状況に陥ることが予想されるため、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、5項目について要望するもの。

■ 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。

この他4項目



県内外の市議会から災害見舞金をいただきました！

令和2年7月豪雨により甚大な被害がもたらされた本市に対して、県内外の市議会等から多くの災害見舞金や応援のメッセージが寄せられました。

心からお礼を申し上げます。

寄せられました災害見舞金116.8万円(10月22日現在)は、今後の災害復旧などに役立てていきます。

■ 災害見舞金をいただいた市議会等はこちらです。

- 九州市議会議長会
  - 大分市議会
  - 別府市議会
  - 中津市議会
  - 佐伯市議会
  - 臼杵市議会
  - 津久見市議会
  - 豊後高田市議会
  - 杵築市議会
  - 宇佐市議会
  - 豊後大野市議会
  - 国東市議会
  - 宮城県巨理町議会
  - 兵庫県豊岡市議会
- この他2団体

秋の全国交通安全運動  
ー議員が街頭活動ー

日田市議会は9月23日(水)、秋の全国交通安全運動期間に合わせて街頭活動を行いました。

新型コロナウイルス感染症の対応として、啓発グッズの配布は中止しましたが、日田警察署や大分県交通安全協会日田支部にご協力いただき、午後5時過ぎから市役所前交差点で交通事故防止や早めのヘッドライトの点灯等呼びかけました。





## より傍聴しやすい議会へ！ 市議会の傍聴ルールが変わりました。

令和2年第3回（9月）定例会より、変更されたルールにより傍聴ができるようになりました。

### 【改正のポイント】

#### 1. 傍聴受付簿を傍聴カードに変更！

個人情報保護のため、受付簿を廃止し、カードに記入の上、箱に入れるよう変更しました。



#### 2. 児童及び乳幼児の傍聴席への入場許可制度を廃止！

乳幼児を連れた保護者など、より多くの方が傍聴しやすい環境とするため、許可は不要としました。

#### 3. 帽子、外とう、えり巻等を着用しての入場許可制度を廃止！

様々な理由により着用が必要な方がいらっしゃるため、許可は不要としました。



これからも多くの方に市議会を傍聴していただけるよう、環境の改善に努めていきます。

## 議会をご覧になりませんか

市議会は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。

皆さんのお越しをお待ちしています。





## 表紙のみなさん

日田市は24年豪雨災害から4回もの激甚災害を経験していません。そこで今号では、29年災害時から日田市をベースに災害復旧・復興支援活動を行っている「NPO法人リエラ」の活動について、代表の松永鎌矢さんにお話を伺いました。



松永代表

リエラでは、どんな活動をしているのですか。

リエラは29年災害後に発足した「ひちくボランティアセンター」を前身とし、30年4月に災

害支援、防災活動支援、移住定住促進の3事業を行い、住民の命とくらしを守り、平常時から支え合い安心して暮らせる「まち・人づくり」を目的に法人格を取得し、活動をしています。今年の災害時における活動についてお聞かせください。

今年の7月豪雨災害においてもいち早く天瀬地区に「災害ボランティアベース」を立ち上げ、被災地のニーズ調査を行い、家屋の片づけや、各地からの支援物資を必要な方に届ける活動等の災害ボランティアを行ってきています。

これからの日田市に大切なことはどのようなことでしょうか。

災害に強いまちは、「平常時の備え」を大切にしています。災害前に、住民の方たちが地域の助け合いの中でできる災害対応訓練・学習が必要です。

現在は自治会などで「コロナと自然災害」をテーマに、防災スキルアップ講座や災害ボランティア講座を開催しています。

災害からの復旧・復興とはどのようなものでしょうか。

復旧復興には時間が必要です。また、人のつながりが重要であり、これまでの災害でも被災地において、人をつなぐイベントを行ってきました。参加者からは「地元に戻るきっかけとなった」などの声をいただいています。29年に被災した小野地区や今回の被災地でも、地域をつなぐイベントを地元の方たちと計画しています。



支援に携わっていただいたみなさん

(名前の由来)「リエラ」は地域再生「Re・area(リ・エリア)」をお手伝いする思いでつけられた名前です。

## 編集後記

9月議会においては、新型コロナウイルス感染症対策として、医療機関や子育て世帯に対する支援、市内経済対策等と、7月豪雨による広範囲での大きな災害に對しての、復旧支援に係る費用の追加を行う補正予算、対応策等について審議を重ね、災害を乗り越え、新しい生活様式の中で、より良い日田市となるために必要な施策を議決してきました。

そこで、今回の表紙には、令和2年7月豪雨災害においても復旧支援活動を行っている「NPO法人リエラ」の復旧・復興へ向けた取組をご紹介します。人と人とのつながりを深める取組は、「復興への道しるべ」のように感じました。

(議会報編集委員会委員長

中島章二)

◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎08214)へ。市議会だよりは環境に優しい「植物油インク」を使用しています。